

かめやま教育通信

いじめ、不登校、学力問題、子どもの貧困対策など、教育をめぐる話題に事欠かない状況があります。そこで、今年度から広報かめやま毎月1日号に、教育特集として定期的に教育に関する情報を紹介していきます。

教育長から一言！



服部 裕 教育長

教育を取り巻く環境が変化するなかで、各課題が出てくるのは自然な現象とも言えます。しかし、ここ亀山には、「愛の運動」（見守り運動）、『『亀山っ子』市民宣言』に基づく取り組み（大人の行動指針となる「子ども像」を柱とする市民総ぐるみの運動）、放課後子ども教室や花いっぱい運動、学校・学習ボランティア活動、各種公民館講座など、教育環境として誇れるものが多くあります。すべて「人づくり」につながる素晴らしい取り組みと言えます。「教育は人づくり」とも言われ、「真のリーダーは人を残す」という言葉もあります。私自身、この恵まれた環境と、「個人の尊厳」・「人格の完成」という教育基本法に掲げられている普遍的理念・目的に立ち戻ることを忘れず、任務の遂行に当たってまいります。今後、亀山市の教育に関する情報を積極的に発信させていただきますので、引き続き市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第1回

子どもたちの体力・運動能力、伸びています！

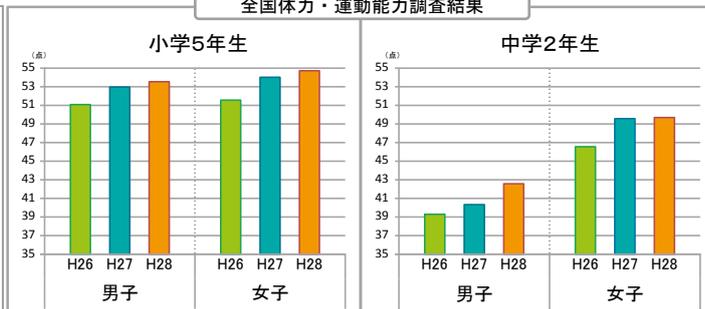
「平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が発表されました。遊びや運動の奨励や基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の意識化・習慣化により、市内の子どもたちの体力・運動能力は年々伸びてきています。

（参考）

調査項目

- 握力
- 上体起こし
- 長座体前屈
- 反復横とび
- 20mシャトルラン
- 50m走
- 立ち幅とび
- ソフトボール投げ（小学生のみ）
- ハンドボール投げ（中学生のみ）

全国体力・運動能力調査結果



「小学校入学前は運動が好きでしたか？」という問いに対し、特に市内女子児童の肯定的回答の割合が低い実態があります。県教育委員会保健体育課の話によると、**就学前からの多様な運動経験が子どもの意欲を高めることにつながり効果的である**とのこと。また、**睡眠時間が短い子どもは体力や運動能力が低い傾向にある**と指摘しています。

今後、市では、「1園・1学校1運動」や体育インストラクターの派遣などの取り組みを通じて、すべての子どもたちの能力向上に努めます。ご家庭でも親子で楽しく体を動かしてみてください。

やってみよう！

両足くぐり

親は両足を揃えてV字に！
子どもは、親の両足の下をくぐりましょう。

親は腹筋を、子どもは体幹を鍛えることができますよ！



グー・パー跳び

親は足を「グー・パー・グー・パー」、子どもはそれに合わせて「開いて・閉じて・開いて・閉じて」をやってみよう。
親子で声を掛け合いながら、タイミングをとるのがポイントですよ。

親は腹筋を、子どもは反射神経を鍛えるトレーニング。手を繋いでやると、更に効果がアップしますよ！



問合せ <市の教育相談窓口> ※市外局番(0595)

- ・いじめ等の学校生活 教育研究室 (☎84-5077)
- ・子どもの育ちや発達 子ども支援室 (☎83-2425)
- ・青少年の引きこもり 青少年総合支援センター (☎82-6000)
- ・教育行政全般 教育総務室 (☎82-5072)